

新元号 各地で祝う

「令和」こいのぼり 狩野川緑地に掲揚

沼津、5日まで



令和と書かれたこいのぼりを見上げる親子連れ
＝沼津市の狩野川緑地

沼津市の狩野川左岸の狩野川緑地で2日、新元号「令和」の文字が書かれたこいのぼりの掲揚が始まった。5日まで。会場では4日から、こいのぼりフェスティバルが開かれる。

市特産品であるアジの干物の形をした縦1丈、横0.5丈の「ひものぼり」に令和と記され、市民から寄付さ

れたこいのぼりなど約370匹と一緒に青空の下を泳いでいる。市立原小6年の窪野倭君(11)は「いろいろ

なこいのぼりがあつて面白い。令和の時代はアイスホッケーを頑張りたい」と話した。フェスタでは市内の高校生が音楽やダンスのステージを披露する。



オブジェの除幕式に出席した藤木さん(左から2人目)
＝沼津市下香貫の沼津御用邸記念公園

改元を祝うオブジェ

沼津御用邸記念公園 新時代の希望イメージ

沼津市下香貫の沼津御用邸記念公園は1

日、改元を記念したオブジェの除幕式が開か

れた。市内の造園会社がマツ、タケ、ウメの「松竹梅」を素材に、高さ